

中国四国支部設立総会議事概要

1. と き 4 1. 8. 1 3 (土) 9. 0 0 ~ 9. 4 5
2. と ころ 広島銀行本店7階会議室
3. 出席者 28名(別紙名簿のとおり)
4. 議題および議事要旨

1) 経過報告

支部設立準備世話人を代表して松富氏より支部設立にいたる経過を報告した。(総会資料2頁参照)

2) 支部役員選出

ついで、支部役員選出にうつり、満場一致、次のように決定された。

支 部 長	渡 辺 喜一郎	(中国電力取締役)
副 支 部 長	柴 田 隆 史	(広島大学工学部教授)
運 営 協 議 員	伊 藤 豊	(東洋工業コストコントロールセンター部長)
(50音順)	石 田 甫	(宇部興産計数室長)
	奥 猛	(国鉄中国支社車輛管理室長)
	北 林 琢 男	(広島大学政経学部教授)
	木 村 三 郎	(中国電力理事)
	新 宮 哲 郎	(広島大学工学部助教授)
	松 富 武 雄	(電々公社中国電気通信局調査役)
	松 野 五 郎	(松山商科大学教授)
	山 本 昌	(日新製鋼呉工場工程部長)
	山 本 純 恭	(広島大学理学部教授)
監 事	田 中 琢 磨	(神戸製鋼所呉工場長)
	広 瀬 嘉 道	(三井石油化学岩国大竹工場計数室長)

3) 支部長挨拶

4) 来賓祝辞

広島経済同友会代表幹事、日本規格協会広島支部長の原幸夫氏、ならび

に日本オペレーションズ、リサーチ学会副会長近藤次郎氏より祝辞をいただいた。

また、次の方々からいただいた祝電が披露された。

加藤会長 今川理事 山口襄前理事 九州支部 関西支部
中部支部および増岡組 呉商工会議所会頭

5) 収支予算

規約、事業計画はさきに郵送により審議承認（総会資料3～6頁）されたが、本部よりの交付金があきらかになったので収支予算を審議、原案どおり決定した。（総会資料7頁参照）

なお、本部よりの交付金が支部会員数（個人会員）にスライドし、増加するよう本部へ強く要望することとした。

6) 秋季研究発表会実行委員会

本年11月10、11、12日広島市で開催される秋季研究発表会の準備を十分にするため、在広の運営の協議員を中心として実行委員会を構成することとした。

5. 付 記

1) 記念講演会

総会終了後、副会長近藤次郎先生により「経営におけるORの役割」と題して支部設立記念公開講演会が行なわれ、参加者300名をこす盛況であった。

2) 懇親会

記念講演終了後、市内吉島町万象園で懇親会を開催した。（出席者31名）

(別紙)

総会出席者名簿

1. 出席会員(50音順)

青	木(広大工学部)	荒	木(電々公社)
石	田(宇部興産)	伊藤(豊)	(東洋工業)
	奥(国鉄中国支社)	小	川(東洋工業)
景	山(電々公社)	木	村(中国電力)
北	林(広大政経学部)	黒	木(近畿大学工学部)
黒	沢(電々公社)	権	藤(中国電力)
佐	方(中国電力)	志	摩(中国電力)
柴	田(広大工学部)	新	見(広太工学部)
長谷	川(東洋工業)	広	瀬(三井石油化学)
平	木(広島工業大学)	松	富(電々公社)
松	村(電々公社)	松	本(生産性中国地方本部)
森	崎((株)原本店)	山本(純)	(広大理学部)
山本(博)	(東洋工業)	渡	辺(中国電力)

以上 26名

来賓

近藤(東大教授) 原(日本規格協会)

2. 予めご連絡いただいた欠席会員 44名